

昔の道具について調べよう（+ 甲府上水，富士川水運）

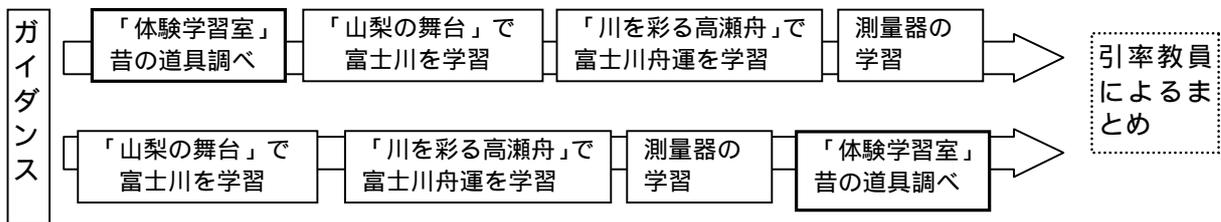
石和東小学校の4年生は，社会科の『昔のくらしとまちづくり』の学習の一環として，県立博物館を訪れ，昔の道具に直接ふれる体験をした。昔の道具は「なりわいの現場」で展示されているが，それ以外にも用意し，体験学習室でスケッチさせたり，気づいたことをメモさせたりした。また，甲府上水や富士川水運についてのガイドツアーも体験した。

社会科の『昔のくらしとまちづくり 昔のくらし～きょうどしりょう館をたずねて』単元の一環

事前

- ・身の回りにある昔の道具を提示し，いろいろな昔の道具について調べる意欲をわかせた。
- ・県立博物館の見学の仕方，資料の観察と記録の仕方等を学習し，見学の計画を立てさせた。
- ・「富士川舟運」「徳島せぎ」の大まかな内容を学習しておいた。

当日の流れ



体験学習室に用意した昔の道具例

がندوق（昔の懐中電灯）。中にろうそくを立てる。どんな方向を向いても，ろうそくが傾かないようになっている。



石板（昔のノート）。ミニ黒板といった感じ。学校で筆記用具として使用された。ただし，いったん書いても，消して，次の学習に使うので，書いた内容を保存することはできなかった。



陶製の枕。暑くて寝苦しい時には，ひんやりするのでよかったようだ。これには香料も付いていた。



長火鉢（昔のストーブ）。炭を焚き，暖をとった。上に五徳を載せ，やかんで湯を沸かすこともあった。横には引き出しも付いている。



事後

- ・家でおじいさんやおばあさんに昔の道具のことを聞いて，その使い方や使っているときの気持ちなどを調べさせた。
- ・調べた道具を，使われていた年代別に整理させた。

一言

- ・児童に見学の目的を持たせることは，見学を充実したものにするために，とても重要なことである。
- ・今回博物館を利用したのは，学校では見ることができない資料を見せたかったことにあるが，博物館の方で展示してある以外にもいろいろな資料を用意していただき，とても良い学習をすることができた。
- ・事前に学芸員の先生にいろいろな資料を用意していただいたり，当日，教育主事の先生にわかりやすく丁寧に説明していただいたり，そのあたたかい対応にとっても感謝している。

（石和東小学校 市川 敏也）